

# I-KAI

## ちゅうおう

No.16 2026年1月

発行:中央区在宅医療・介護連携相談支援室

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋 2-5-27 幸田ビル 4階  
TEL 06-6252-0252 FAX 06-6211-7523  
開設時間 月～金曜日:9:30～17:30  
Mail ikairenkei@osaka-minami-med.or.jp

### 2025年8月～2025年12月までの活動実績



本年もどうぞ  
よろしくお願  
いたします。

- 令和7年度 中央区地域ケア研究集会 実行委員会への参加
- 東ブロック(中央区・天王寺区・東成区・生野区・城東区・鶴見区・浪速区)共同事業への参加  
…東ブロックの回復期リハビリテーション病棟を有する病院との意見交換会の開催
- 区保健福祉課との定例会議開催
- 区役所担当者・コーディネーター合同研修会への参加
- 包括いきいき連絡会議 コア会議
- 中央区地域診断ワーキング
- 各事業者連絡会・四事業者連絡会への参画
- 令和7年度 中央区在宅医療・介護連携推進協議会 実務者会議
- 区地域包括支援センター運営協議会(兼 中央区地域包括支援センター活動報告会)への参加
- 中央区認知症初期集中支援事業(オレンジチーム)関係者会議への参加
- ヘルスチェックの振り返り会議への参加
- 区民イベント講演「人生会議について」への参加
- 中央区地域ケア研究集会の開催参加
- 地域ケア会議ふりかえり会議への参加

### 2025年8月～2025年12月までの相談対応実績

- 6件 その中から1事例をご紹介します

| 相談者   | ケアプランセンター   | 相談対象者 | 89歳 女性 独居 |
|---|---|-------|-----------|
| 相談内容<br> | リウマチを患いメインはY病院の専門医に月一回通院している。内服コントロール中。今回、ウオノメからの蜂窩織炎治療目的で入院中。退院後も処置が必要な為、往診可能な皮膚科を探している。皮膚科には入院前から通っていたが、退院後は通えないため、往診可能な皮膚科を教えてください、との相談。   |       |           |
| 対応<br>    | 区内で往診対応可能なクリニックを3箇所情報提供する。また、入院前より送り出しのお手伝い迄ヘルパーが担い、一人で月一回通院していた専門医のY病院の方も、ゆくゆくは往診医を検討しているが専門で対応できる往診医がいるかも並行して相談があり、現時点では総合診療として在宅医が訪問診療・往診を担っている現状。後日、往診可能な内科もある皮膚科を紹介先の中より、受けてくれることになった。退院するタイミングで入院前より介入している訪問看護ステーションにも相談協働を図りながら、通院手段など今後の治療について入院中の段階から専門病院である主治医とも相談を勧める。指定医が必要な障がい者手帳取得など、できることを今のうちしておくことも助言。<br>独居生活でも困らないよう制度活用含め情報収集および相談支援を継続していく必要がある。 |       |           |

#### 「相談支援室」の役割

- ① 医療と介護の「橋渡し役」
- ② 医療・介護関係者や関係機関との「顔の見える関係」の構築
- ③ 切れ目のない医療・介護の提供体制構築のための「医療・介護分野における課題抽出と解決に向けた取組み支援」
- ④ 医療・介護関係者のスムーズな「情報共有」の支援
- ⑤ 区役所の在宅医療・介護連携推進事業担当職員との連携

多職種間の円滑な相互理解や情報の共有を行える体制を構築することを目指しています！